



とつか  
2016年10月会報 第264号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)  
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」  
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)  
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」  
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)  
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”  
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”  
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)  
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～  
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」  
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子  
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

江戸のおもかげを残す  
川越  
これまでの20年  
温故知人  
明日に向かって新しい出会いを  
ワイズメンズクラブ国際協会  
第20回 東日本区大会  
2017年6月3(土)・4(日)  
会場：ウエスタ川越  
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ  
後 援：川越市  
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会  
(公財)埼玉YMCA



会長ひと言 浦出 昭吉

～ご同輩！！ お気を付けになって～

9月15日だった敬老の日が いわゆるハッピーマンデー制定後日付が毎年変わるので、敬老精神は薄れるばかりの昨今です。単に土・日・月の3連休の現実しか残さず、「敬老精神はどこへやら…」などと僻んでみせることも…。それこそ老いの表れかと思ってみるものの、とは申せ 私も9月末で干支を6回数えて72歳、20年東京オリンピックでの活躍期待の若手選手の話や4年先の在任ご希望と思しき総理大臣のスーパーマリオ姿を横目に、「さて、その時 オレはボケていないか、足腰は大丈夫か…」と自問自答しながらも、自分のことはタナに上げて もっぱら友人たちの品定め。

かつて 竹下 登が首相だったころ、彼の親戚でもあった当時の金丸 信自民党副総裁が、「オレもぼけてきてチャックを上げ忘れてトイレを出てきた…」と語るのをからかって、「そんな程度ならまだいい。あの人の場合は、時にはチャックを下ろすことすら忘れたまま用を足す…」と言うのを聞いて大いに笑ったといわれるが、今や もう何かにつけて他人事と笑ってばかりもおられませんね…。

じわり、高齢化が進んでいる私たちワイズ、さて その対応・対策やいかに…、これこそ 今や 真剣に議論し、例会のメイン・プログラムに採り上げたいところですね…。

◎今月の聖句◎

無垢であろうと努め、まっすぐに見ようとせよ。

平和な人には未来がある。

— 詩編 37 編 37 節 —

「平和な人」になるためには、「無垢でまっすぐな視線」が必要だと聖書は教えております。

私たち保育者は、子どもたちの「無垢でまっすぐな視線」を大切に育むことによって、平和に貢献できるのだと思います。

強調月間 **EMC-E  
YES**

今月はEMCのうちの‘E’についての月間です EXTENSION、つまり「新クラブの設立」を意味します。ワイズメン運動の中でも一番大事な活動に当たります。会員が目減りし、退会者が後を絶たない現状では、新クラブ作りどころか、自分たちのクラブが怪しい・危ないといった声もチラホラ出てきています。それは、何も日本だけに限ったことではないらしく、国際ではYESの制度まで設けています。Y's Extension Support, これは新クラブの設立を目指すクラブへ国際が集めた基金の中から、そのエリアに還元される制度で、エリアの中の該当の区が利用できることになっている。(＠500円以上)

9月在籍者数	9月出席者数	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・Y	E	S	ロ	バ
メ	ン	14	メ	ン	9	85%	他	(円)	(g)	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	3		前月迄		0	0	0	0
			ゲストら				当 月		0	0	0	0
計	23	合計	12				累 計		0	0	0	0

★強い義務感を持つと 義務はすべての権利に伴う★

## ☆第1例会～手芸教室～報告☆

浦出 昭吉

日 時： 2016年9月3日(土) 18:30～21:00

場 所： 湘南とつかYMCA大ホール

出席者：(ゲスト) 丸岡典子講師、瀬戸俊孝事業主任

(ビジター) 佐藤節子さん(厚木)、山添 訓さん(つづき)

(メ ン) 浦出・長田・加藤・小俣・佐藤・鈴木・土方・若木

(メネット) 杉本・加藤・若木 計 15名

7月の総会以来のホールでの例会です。

今回は、加藤メネットのプール仲間世界押し葉絵コンテストで最優秀賞に輝く丸岡典子さんをお迎えしての手芸教室がメイン・プログラム、4年ほど前にも先生に来ていただいておりますので、今回が2度目です。案内を聞いて、厚木の佐藤節子ワイズも駆け付けてくださいました。さらに、山添主事まで後述の御用で…。

さて、開会礼拝の後は瀬戸ウェルネス事業主任によるコグニサイズ、やや頭の回転も入っての、年配者にはお誂え向きのエクササイズです。たっぷり20分、お疲れ知らずの笑いとお歓声の挙がったひと時でした。

‘ワイ・ガヤ’のお食事の後は、1週間ほど休養を取って出て来られた若木部長からご挨拶があって、いよいよメインの丸岡さん、…と言っても、ご本人はごく手慣れたものです。気が付けば、はや女性方の中に入ってのご指導が始まっています。男性陣は…と見ると、手持ち無沙汰どころか、お邪魔にならない程度に‘クラブの運営について’部長、会長を中にお話の花が咲いています。部会の事、プロ野球観戦の事、この例会前に行われた舞岡地区センターの献堂式の様子等々、➡

アッという間の30分でした。気が付けば、女性陣の机には、見事な額縁入りの作品が次々と…。そして、お互い作品を見せ合ったり比べたり…で、こちらも見学させていただきに…。正直、この僅かな時間にこれだけの作品が…、そして所狭しと並べられておりました！

さて、お次はいよいよ山添主事の出演、正面に立った彼がまず声を上げたのは、『加藤メネットさん、どうぞこちらへ…。』ということで、呼ばれて壇上へ。読み上げた賞状は、同盟からの25年継続会員表彰状でした。おめでとう…より‘ご苦労様’と拍手が湧き上がりました。

熊本募金でロバさんを回し、全員ひと言ずつのご挨拶があって、定刻に閉会点鐘となりました。



## ☆第74回Y-Y's協議会から☆ 若木 一美

9月13日、第74回YMCA-Y's協議会が開催された。

今回はとつかクラブが当番、長田主事の軽快な司会で開会、讃美歌、聖書拝読の後は浦出会長の武器「低音」による進行、総主事、部長挨拶の後、YMCAブランディング・プロジェクト・広報戦略タスクチームの一員である池田直子職員による「YMCA ブランド・プロジェクト」の中間報告とその説明がPC映像を併用して行われ、昨年アンケートに協力した方はご存知ですね、「日本YMCA」に対する市民目線の明確化を目的に次年度以降 価値や活動内容を発信しようという内容です。

現在 アンケート調査の結果から外部・内部の意見を集約し、同盟ニュース9月号に その内容が紹介されているので是非ご覧くださいとのこと、またこの「YMCAクブランディング・プロジェクト」は、日本YMCA同盟中期3か年計画(2014～2016年度)に位置付けられており、2014年に結成された上記タスクチームが中心となって進めているとのことでした。

本日のメインプログラムが終わった後は、YMCAからの事業報告やイベントなどのお知らせと、部内6クラブ会長から主要活動の紹介があり、定刻に閉会となりました。

かつて、吉村元総主事が始めた会長意見交換会のように、各クラブから2～3名とYMCAの総主事・職員による意見交換会的な内容に戻してもよいような思いもしました。

次回は12月6日・厚木クラブの当番で開催されますので、まだ一度も参加されたことのない諸兄は参加されてみてはいかがでしょうか…。

## ☆第2例会報告☆ 加藤 利榮

日 時： 2016年9月21日(水) 18:30～20:00

場 所： 湘南とつかYMCA 202号室

出席者： 浦出・若木・杉本・長田・吉原(2)・土方・小俣  
川津・加藤(2) 計 11名

### I 報告

- ① 9/3：第1例会 ➤ (別掲)
- ② 10/1：部会関係 ➤若木部長から資料が全員に配布され、当日の説明がなされた。
- ③ 9/13：Y-Y'S協議会関係 ➤ (別掲)
- ④ YMCA関係：－  
舞岡地区センター献堂式・野球観戦・会員スポーツ大会 ➤ (別掲)

### II 協議

- ① 9/22(木)：会員スポーツ大会➤若木・小俣両氏参加
- ② 9/26(月)：湘南とつかYMCA運営委員会  
➤ 若木・吉原・加藤各委員が出席
- ③ 9/28(水)：厚木クラブ例会・入会式立会い(加藤氏)
- ④ 10/1(土)：ア 部会の役割を各自確認した。  
イ 第1例会に振り替える。
- ⑤ 10/8(土)：You & Iコンサート➤切符は小俣さんまで
- ⑥ 10/8-10：YMCA大会・東山荘
- ⑦ 10/15(土)：チャリティーラン➤コースガード
- ⑧ 10/18(火)：第2例会・湘南とつかYMCA

III その他：10月号ブリティン原稿を依頼した。

☆舞岡地区センター献堂式から☆ 小俣 妙子



9月3日、夕方からの第1例会を前に、15時から行われた舞岡地区センターの献堂式にクラブの皆さんと参加してきました。すでに、この4月から横浜YMCAが指定管理者となって管理・運営を始めた横浜市舞岡地区センター、区内では踊場に次いで2番目になります。

頂いた資料の「事業方針・計画」の冒頭、「…センターは管理・運営の初年度として、地域との関係を深めながら、南部・北部エリアを結ぶ交流の拠点となり、誰もが安心して暮らすことのできるような地域社会の実現を目指していく。」とありましたが、正にそのとおりで、式典の中で様々な方のご挨拶やお祝辞を拝聴しながら、センターが地域の核となる拠点として、地元の諸団体や施設との連携を図りながら、YMCAらしい運営と様々な要望にも応えられる活動を目指してほしいなと思いました。式典の後、施設見学と茶話会もありました。

舞岡地区センターには、加藤和男館長と菅原祐子職員が踊場地区センターから、また横山裕二職員は北YMCAからそれぞれ移って来られたバリバリの現役職員、ほかに13名のパートスタッフがおられ、お一人ずつの自己紹介もありました。

地下鉄の舞岡駅から徒歩4分、一度いらしてみませんか。

☆DeNA/ヤクルト戦を観戦して☆ 土方 喜美代

今年も‘横浜YMCA熊本・東北復興応援ナイター2016’の名目で9月6日に横浜スタジアムで行われた火曜ナイターを楽しんできました。試合開始の18時少し前に内野指定席27段182番に着くとお隣は加藤ワイズ、見渡すとすでにお顔見知りの何人かの方々もお見えです。

試合は、前年同試合の成績を取り戻すかのように、1・3・4・7回と梶谷・ロペス・桑原らの中軸路線の適時打で得点を重ね、写真にあるようにヒット数もふた桁、相手に9回の1点を許したのみで井納の完投、6・1の大勝利となりました。そして試合が終わり、お立ち台・花火・チアダンス…と、初めての現場での体験、我を忘れ夢中で拍手を送りました。

普段は、それも仕事の合間を縫うようにしてしか観ていなかった野球中継を、初めからお終いまで寛いで観ることができたのは初めてで、我ながら楽しく、また驚きのひと時を過ごさせていただきました。有り難うございました。



☆会員スポーツ大会から☆ 若木 一美

9月22日(木・祝)、久しぶりのまとまった雨の中で迎えた第16回横浜YMCA会員スポーツ大会が、いつものフェリス学院大学緑園キャンパス体育館で開催されました。

今年も園児グループや保護者、専門学校生ら 年々 中年・青年・少年層が増えてきているような気がしますが、かつてのワイズのおじさん・おばさんチームはここ数年見掛けなくなってきました。

さて、雨にも負けず駆け付けた参加チーム、試合が始まるといつものような真剣勝負が繰り広げられました。午前中の予選も時間通りに進み、昼食の後は決勝・3位決定戦となる熱き戦いが…。負けたチームの涙、園児が、「お母さん、なんで泣いているの?」とは正直な感想です。

近年、心痛む事件が多発する中、親子で楽しみながら仲間と共に過ごす時間の大切さ、こういう事の積み重ねが見逃せないことを今更ながら認識させられました。

今年も若いチームの優勝に終わりました。ここ数年、参加者が限られているような感じがします。場所の問題もあるかとは思いますが、県内各地から老若男女(?)が参加できるような知恵と工夫も時には必要ではないかと思いました。

この会員スポーツ大会は、例年、YMCAの常置事業委員会の会員事業委員会が中心となって組織する 会員スポーツ大会実行委員会が主管しています。

☆私の一日☆ 有田 征彦

この7月から横浜とつかワイズメンズクラブのお仲間に加えていただきました日本YMCA同盟の有田征彦です。

同盟は、東京都新宿区内に事務所があり、JRの駅では、四ツ谷駅から徒歩5分の処になります。

スタッフは総主事を含めて15名、主に全国のYMCAや海外のYMCAとの連絡・調整機関の役割を担っています。

私の部署は国内協力部門といえます。各都市YMCAで様々な事業を行っていますが、私はウェルネス事業・チャイルドケア事業・発達支援事業・専門学校事業・高齢者支援事業などを担当しており、月に1~2度は全国各地のYMCAに出向いているような役割です。また、ご存知のように、ワイズメンズクラブ西日本区の連絡主事を仰せつかっておりますので、西日本区の役員会や研修会などにも参加させていただいております。

出張や会議などがない時は、四ツ谷の同盟の事務所においてパソコンに向かって仕事をしておりますが、そこは横浜YMCAなどの都市YMCAとは異なり、“会員のいないYMCA”です。静かに集中して業務を行うことができます。実感として、YMCA同盟は全国のYMCAの後方支援部隊であると言うことができます。様々な形でバックアップやサポートすることができるよう、これからも頑張ろうと思っております。

なお、私は茅ヶ崎市内に在住しておりますので通勤時間が長く、まだ慣れるまでにはもう少し時間が掛かりそうです。

☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～親子の笑顔！ママを応援します～

9月9日(金)に湘南とつかYMCAとYMCAとつか乳児保育園から管理栄養士のスタッフにお出でいただき「離乳食試食会」を行いました。18組のママとベビーちゃんに参加しました。出来上がったものを試食するだけでなく、調理の過程も見せていただきました。参加したママは、食材の切り方や大人の食事から取り分けて離乳食にする方法など、多くの学びがあったようです。初めてミルク以外の物を口にしているベビーちゃん、顔をしかめてママの運ぶスプーンを必死によけている姿を見てママもにっこり、笑顔になっておりました。

これからも多くの方々にご協力いただき、親子の笑顔・頑張るパパ・ママを応援するイベントを実施したいと思っています。

さて、来月にかけてチャリティーラン・YMCAバザー・チャリティーゴルフ等々、ワイズメンの皆様にはご協力いただくイベントが目白押しです。どうぞよろしくお願ひいたします。



☆今月の歳時記から☆

‘秋果 しゅうか’ と ‘紅葉 もみじ’

‘秋果’、秋の果物屋の店先には、梨、葡萄、柿、林檎、桃、無花果、柘榴などの秋の果物がとりどりに彩っている。果樹は、春に花咲いて、秋、実るものが多い。まだ、いくらかは夏の名残りをとどめているようでも、これらの果物が秋の到来を告げてくれます。

葉を添へて籠に盛る秋の果かな	鹿 郎
秋果買へり団地の妊婦三人来て	時 彦
淋しすぎるよ女に秋果買うなんて	憲 吉
沈む色浮く色秋果盛られおり	貞 蜂
旅とほく帰る秋果を網棚に	冬 男

‘紅葉’、秋になると、大方の落葉樹は赤・黄・茶色などに色づく。その種類は多いが、中でも鮮麗なのが楓(かえで)ですね。一般に新緑にすぐれた土地は紅葉にも優れていると言われます。秋も深まり 霜がおりるようになると、紅葉は一段と鮮やかさを増してきます。

大寺の片戸さしけり夕紅葉	一 茶
何も居ぬ紅葉おのれをにぎやかに	竜 太
考えることやめし樹よ紅葉して	寿美子
紅葉より黄葉の多し港町	寿 美
一門の集ひて和む紅葉の賀	美智子

〈午



☆10・11月の行事予定☆

- >10/1(土) 部会・三浦ふれあいの村：専用バスで送迎
- >10/8(土) You & I Concert：つづき公会堂・14時～
- >10/8(土)～10(月) 第19回日本YMCA大会：東山荘
- >10/15(土) チャリティーラン：MM21地区
- >10/18(火) 第2例会：湘南とつかYMCA205号室・18：30～
- >10/29(土) YMCA混声合唱団コンサート：MMホール・14：00～
- >11/2(水) Y祭：植付け
- >11/3(木) Y祭：のみの市・1階大ホール
- >11/15(火) 第2例会：湘南とつかYMCA205号室・18：30～
- >11/26(土) 第2回部評議会

～10月会合のご案内～

- 10月1日(土) 湘南・沖繩陪会(第1例会振替え)
- ◇ 出欠は、加藤書記まで(045・802・4500)
- ◇ ご参加の方はスリッパをご用意ください。
- 10月18日(火) 第2例会・とつかY 202号室

～Happy Birthday～  
若木 祥子さん 10月9日

【掲示板】

会 長

- ◎ 部会案内：10月1日(土)
  - ア 京急上大岡駅発の時刻は、横浜駅発の時刻の10分後になります(快速特急)。
  - (例) 横浜駅発 10：45>上大岡駅発 10：55
  - > 三崎口駅着 11：34
  - イ ご参加の方は スリッパをご用意ください。
  - ウ 会の始まりは午後1時、終了は午後6時の予定です。
  - エ 帰りの送迎バスも用意してあります。
  - オ 登録費：4,000円
- ◎ ユー・アンド・アイ コンサート：10月8日(土)
  - ア 例年のように、つづきクラブからチケット10枚をお預かりしています。
  - イ 入場券ご希望の方は、小俣会計までお申し出ください。
- ☎ 045・864・4691
- ◎ YMCAい～とつか祭：11月3日(木・休)
  - ア 恒例‘とつか’のバザーが近くなりました。
  - バザー用品(献品)をよろしく…。
  - イ 前日2日の午後、‘植付け’にもご参加願います。
- ◎ 第2回BAPY基金のためのチャリティーゴルフ大会：12月16日(金)
  - ア 戸塚カントリー倶楽部・東コース
  - イ 定員：100名
  - ウ お知り合いの方をご紹介ください。
  - エ 大会実行委員長：吉原 訓ワイズ
  - オ 連絡先：長田光玄担当主事
- ☎ 045・866・0100
- ◎ チャリティーラン：10月15日(土)
  - とつかは例年どおりコースガード、予定してください。
  - (後記)

爽秋の秋はまだかいな…、不順な折 ご健康にご留意を…。 (T/R)